

2020年版 新型コロナ国内推移の動向（東京編）

- Corona virus (COVID-19) cases - TOKYO

4月6日更新

株式会社 日本エコノミックセンター

Copyright Japan Economic Center Co., Ltd.

1. ウイルスが引き起こす感染症

(1) ウイルスについて

ウイルス（ラテン語：Virus）は、他の生物の細胞を利用して自己を複製させる。極微小な（数十 nm～数百 nm で 1nm は十億分の 1m）の感染性のある構造体で、タンパク質の殻とその内部に入っている核酸からなっている。生命の最小単位である細胞（小さな部屋：cell）やその生体膜である細胞膜も持たないので、小器官（細胞内部の構造の総称）がないので自己増殖することがない。ウイルスによって感染症を引き起こす。感染症とは、病原体（病気を引き起こす小さな生物）が体に侵入して症状が出る病気のことである。国内の例では、2009 年 5 月に成田空港の検疫により新型インフルエンザの発病が確認され、2009 年中に新型インフルエンザで 203 人の死亡が確認された。また、今回の新型コロナウイルスの特徴は、厚生労働省によると多くの事例では感染者は周囲の人にほとんど感染させていないが、その一方で一部に特定の人から多くの人に感染が拡大したと疑われる事例が存在し、一部の地域で小規模な患者クラスター（集団）が発生しているとしている。

全国のクラスターマップ

4 月 6 日現在（厚生労働省）

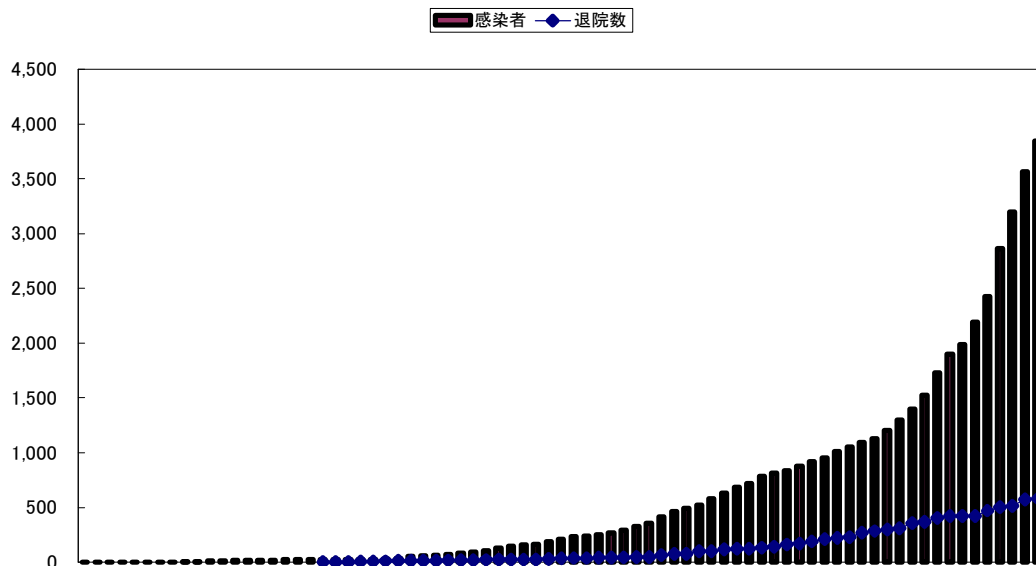
地域・箇所	施設・場所	地域・箇所	施設・場所
北海道(2)	ライブバーや展示会	新潟県(1)	卓球スクール
千葉県(1)	スポーツジムや福祉施設	東京都(1)	屋形船
神奈川県(2)	医療機関や福祉施設	愛知県(2)	スポーツジムや福祉施設
大阪府(1)	ライブハウス	兵庫県(3)	スポーツジムや福祉施設

※ 国内の感染者 3,847 人、死者 84 人

2. 新型コロナウイルス患者・退院数推移（国内）

新型コロナウイルス患者・退院数(日別)の推移を示しており、回復率は 19.5%である。

新型コロナウイルス感染者推移表
 単位:人 ※2020年1月20日(月)～



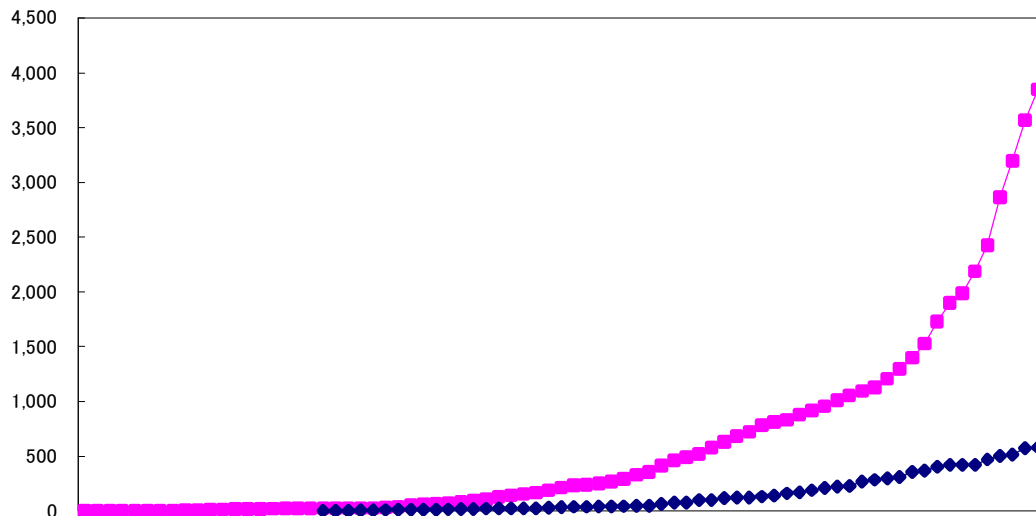
※ PCR 検査結果陽性者、チャーター機を含む、クルーズ船は除く、厚生労働省の公開情報を参照

(1) 新型コロナウイルス患者数（国内・日別）

患者数は、足元で増加している。2月13日には神奈川県で国内初めての死者が出た。またクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」では2月中旬から10人以上となっていた。

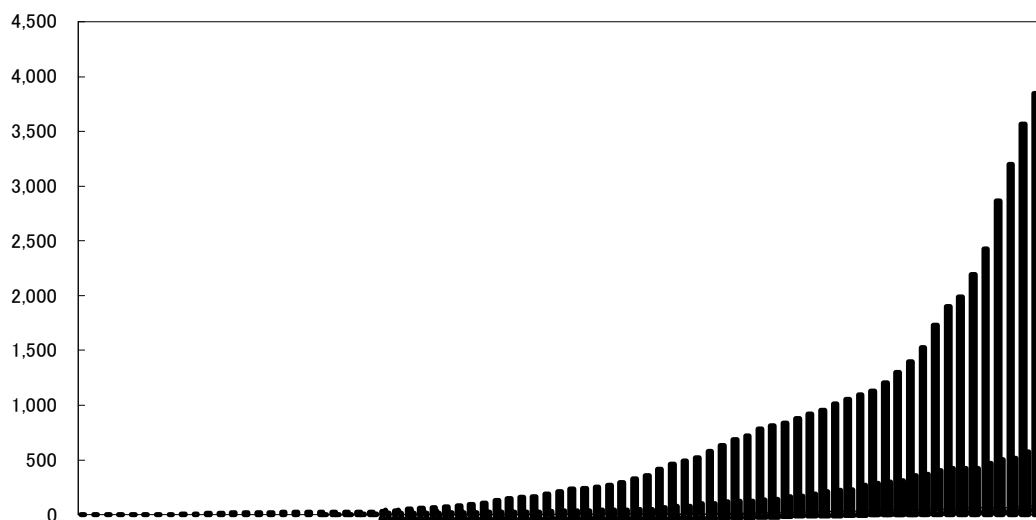
新型コロナウイルス感染者推移表
単位:人 ※2020年1月20日(月)～

■ 感染者 ◆ 退院数



新型コロナウイルス感染者推移表
単位:人 ※2020年1月20日(月)～

■ 感染者 ◆ 退院数 ▲ 死者数

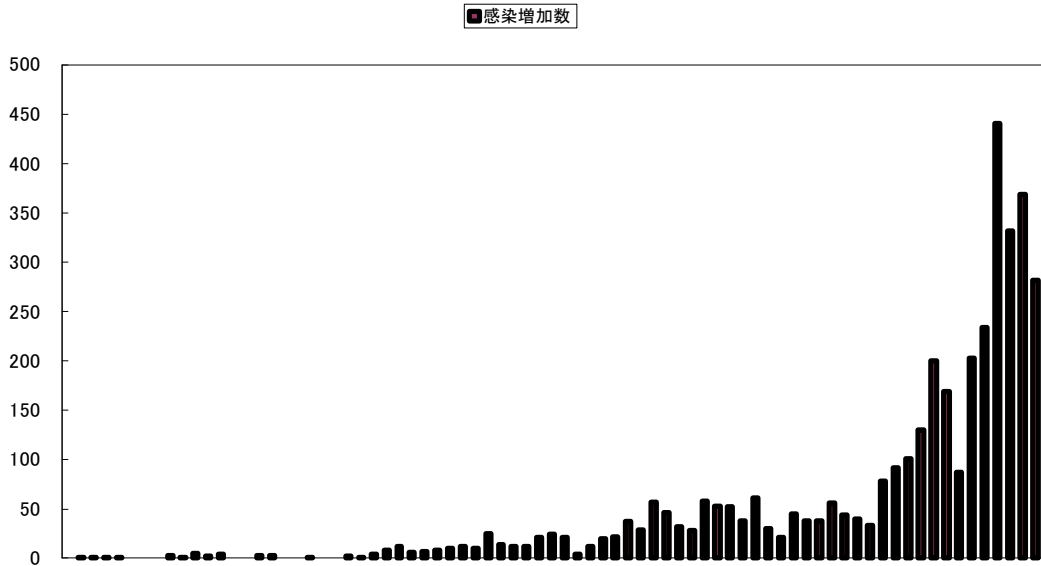


※ 以上厚生労働省の公開情報を参照

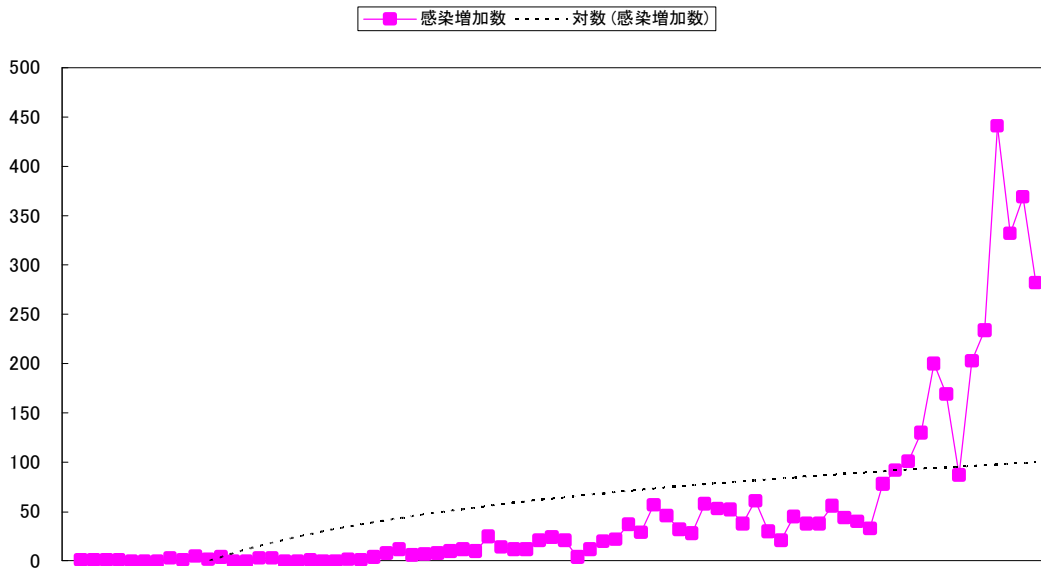
(2) 新型コロナウイルス患者数（国内・増加数）

日別の増加患者数を示している。3月に入ると患者数や死者数が増えている。3月第2週(3月9日～)から1日の増加50人以上が3日と以前より患者数、死者数が増えている。

新型コロナウイルス感染増加数推移表
 単位:人 ※2020年1月20日(月)～



新型コロナウイルス感染増加数推移表
 単位:人 ※2020年1月20日(月)～

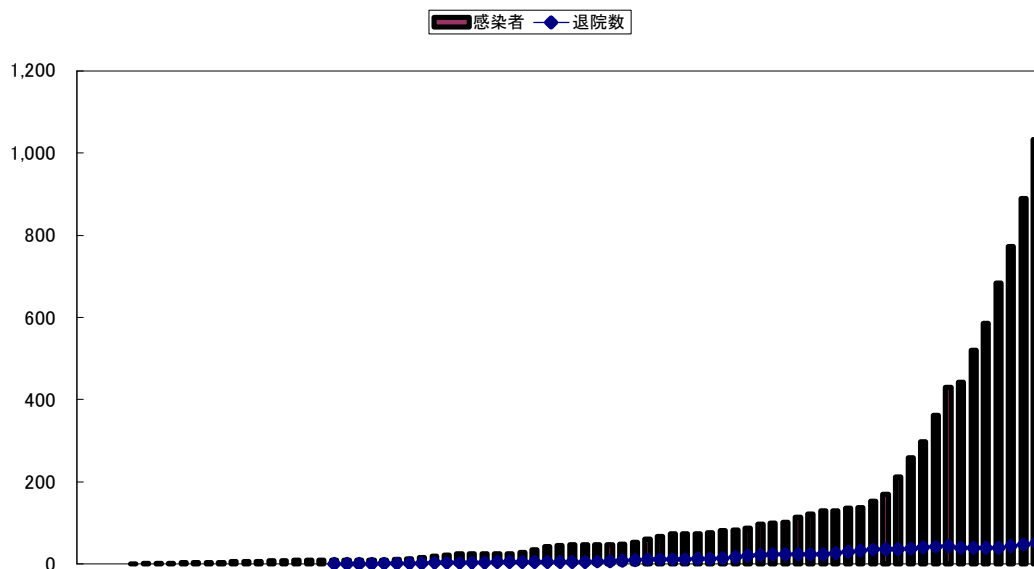


※ 以上厚生労働省の公開情報を参照

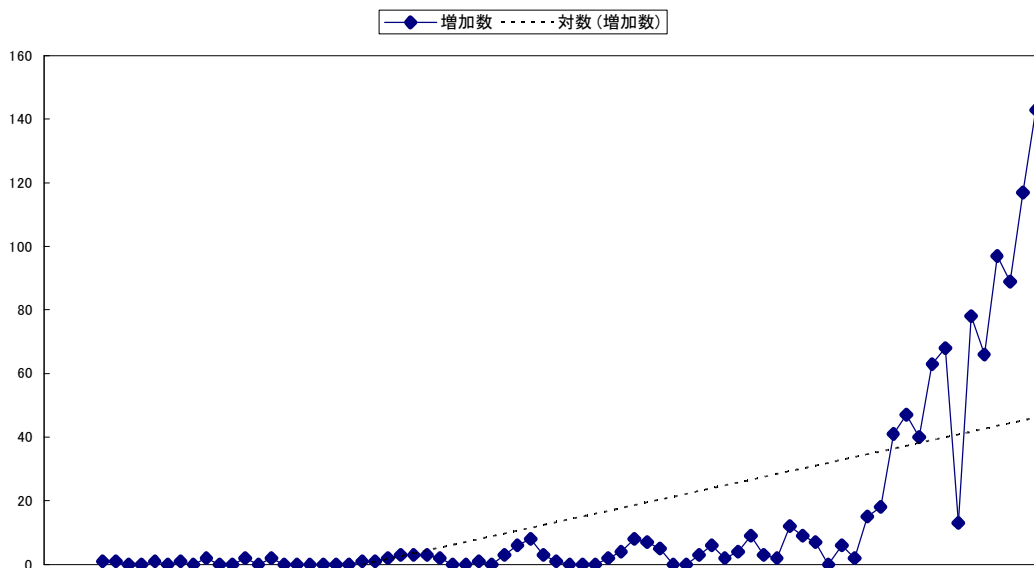
(3) 新型コロナウイルス患者数（東京都）

東京都の患者数（累計）推移を掲げた。厚生労働省のクラスターマップに屋形船が発生地として掲載されている。4月4日～5日まで一日の患者数が100人以上を記録している。

新型コロナウイルス感染増加数推移（東京）
単位：人 ※2020年1月20日（月）～



新型コロナウイルス感染者増加数推移表（東京）
単位：人 ※2020年1月20日（月）～

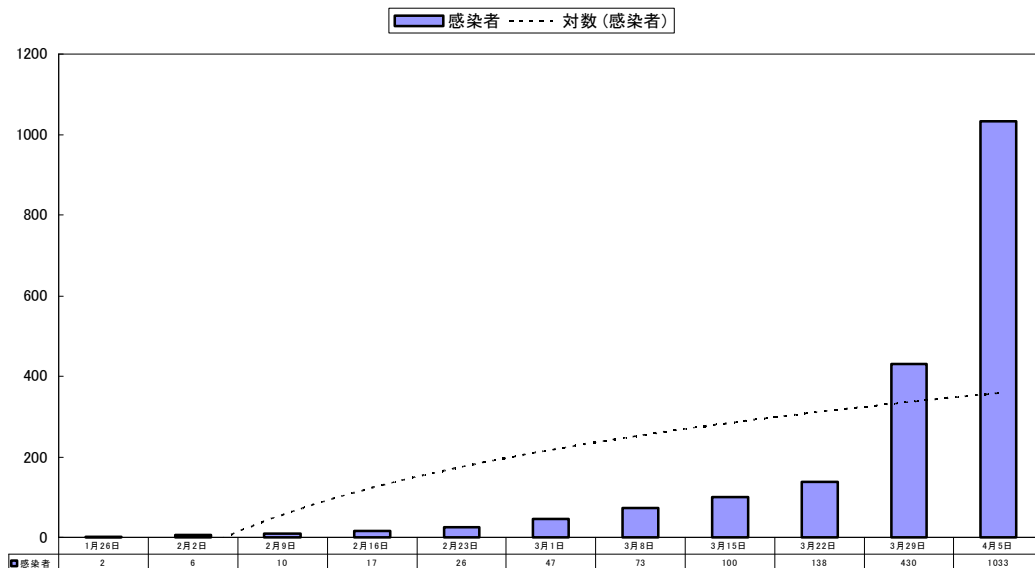


※ 以上東京都の公開情報を参照

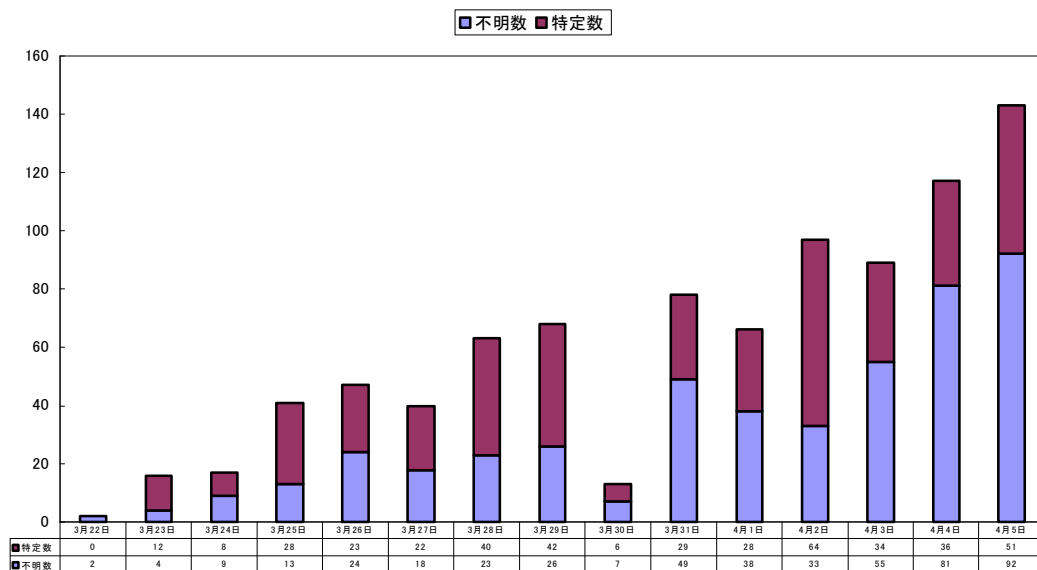
(4)新型コロナウイルス患者数（東京都・週別）

東京都の患者数（週単位）推移を掲げている。3月29日以降から増加し3月29日～4月5日（日）に当たって急激に患者数が増加。下のグラフは感染経路不明・調査中のグラフ。

新型コロナウイルス感染者増加数推移表（週別・東京）
 単位：人 ※2020年1月20日（月）～



新型コロナウイルス感染不明者推移表（東京）
 単位：人 ※2020年3月22日（日）～



※ 以上東京都の公開情報を参照

△▼△▼ 主要調査レポートご案内(最新版) ▼▲▼▲

～ 市場予測・将来展望シリーズ - 創エネ・蓄エネ・省エネ関連 ～ 好評発売中!

※ 価格は、すべて税抜きです。

新刊 2020 スマート住宅市場・技術の実態と将来展望 ～ スマートハウス/ZEH/IoT 住宅市場・関連機器	B5判・CD-ROM 200頁 ¥70,000～¥110,000 2020年3月刊
近刊 2020 蓄電池・キャパシタ市場の実態と将来展望 ～ 全固体電池と蓄電デバイス(蓄電池・キャパシタ)	B5判・CD-ROM 210頁 ¥70,000～¥110,000 2020年4月刊
2020 二次電池市場・技術の実態と将来展望 ～ 次世代電池展望・二次電池市場実態/予測・部材	B5判・CD-ROM 210頁 ¥70,000～¥110,000 2020年2月刊
2020 太陽光発電市場・技術の実態と将来展望 ～ 卒FIT・自家消費・太陽光発電市場実態予測・部材	B5判・CD-ROM 210頁 ¥70,000～¥110,000 2019年1月刊
2020 次世代自動車市場・技術の実態と将来展望 ～ 次世代自動車・環境対応車市場予測・インフラ	B5判・CD-ROM 230頁 ¥70,000～¥110,000 2019年12月刊
2020 燃料電池市場・技術の実態と将来展望 ～ 燃料電池市場予測・燃料電池車・関連部材/技術	B5判・CD-ROM 210頁 ¥70,000～¥110,000 2019年11月刊
2020 コンデンサ市場・部材の実態と将来展望 ～ コンデンサ市場実態/予測・関連部材・応用製品	B5判・CD-ROM 220頁 ¥70,000～¥110,000 2019年10月刊
2019 スマートグリッド市場の実態と将来展望 ～ 再生可能エネルギーと大型蓄電池・系統安定化	B5判・CD-ROM 210頁 ¥70,000～¥110,000 2019年9月刊
2019 リチウムイオン電池市場の実態と将来展望 ～ 車載用LiB・リチウムイオン電池市場予測・部材	B5判・CD-ROM 220頁 ¥70,000～¥110,000 2019年8月刊
2019 EMC・ノイズ対策市場の実態と将来展望 ～ EMCノイズ対策市場実態/予測・技術・応用製品	B5判・CD-ROM 200頁 ¥70,000～¥110,000 2019年6月刊
2019 電子部品・デバイス市場の実態と将来展望 ～ コンデンサ・キャパシタ・EMC対策市場実態予測	B5判・CD-ROM 220頁 ¥70,000～¥110,000 2019年7月刊
2019 スマートエネルギー市場の実態と将来展望 ～ 太陽光・風力・燃料電池・バイオマス・地熱・水力	B5判・CD-ROM 230頁 ¥70,000～¥110,000 2019年3月刊
2019 車載・産業用蓄電池市場の実態と将来展望 ～ 電力貯蔵用・大容量二次電池&キャパシタ市場	B5判・CD-ROM 200頁 ¥70,000～¥110,000 2019年2月刊

各調査レポートのお問い合わせ・お申し込みは

創業 53 周年 (Since 1966)

地域構想・企画・市場調査・出版

株式会社 日本エコノミックセンター

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1丁目11番5号 日本橋吉泉ビル 3F

Tel: 03-3808-0611 / Fax: 03-3808-0617

www.j-economic.co.jp / mail@j-economic.co.jp